

雄物川水系 旭川ダム



秋田県秋田地域振興局建設部工務課
旭川ダム管理事務所

〒010-0824 秋田県秋田市仁別マンタラメ115-6

TEL 018-827-2040

FAX 018-827-2041

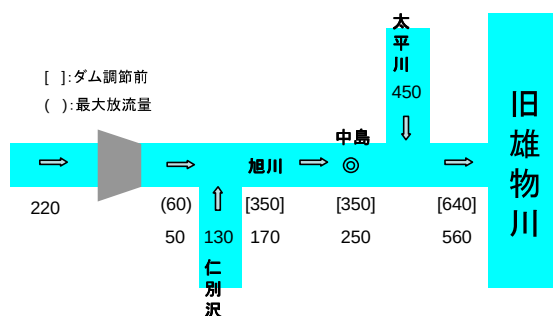
旭川ダムの目的

1. 洪水調節

大雨で川の水が増えたときに、いちどにたくさん
の水が下流にながれないようにして、洪水による
被害を軽減するようにします。

ダムの大きさは？

秋田県庁と比べると、高さは約2倍の、51.5m、
体積は約2杯分の12万5千立方メートル、ダムに貯
められる水の量は、約66杯分の420万立方メー
トルです。



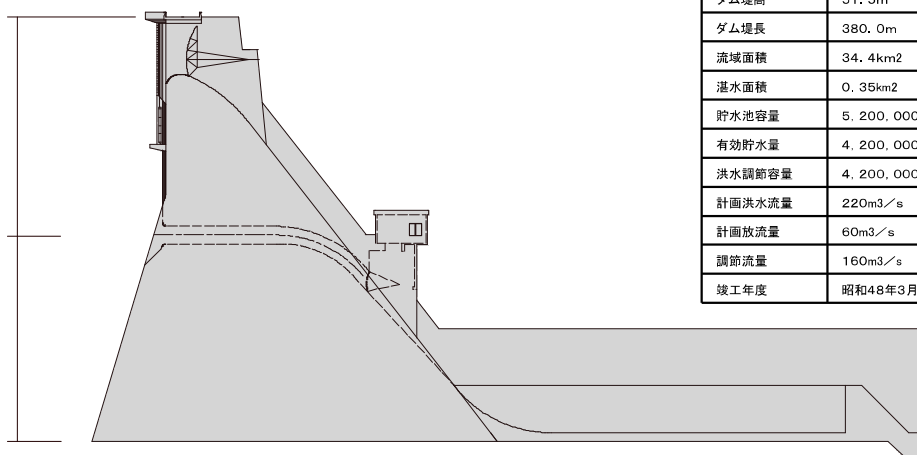
ダム上流からの流入220m³/s（計画上の最大出水量）の
大部分をダムで貯留し、最大60m³/sの放流をすること
で下流への洪水被害を軽減する役割をしています。

ダム断面図

洪水時満水位 EL=144.5m

堆砂位 EL=125.0m

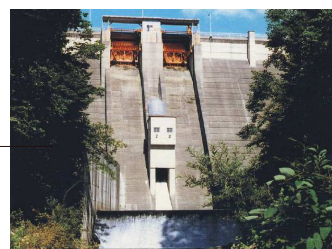
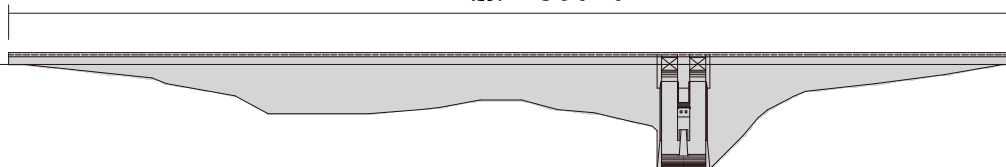
堤高 H=51.5m



旭川ダム諸元	
河川名	雄物川水系 旭川
型式	コンクリート重力ダム
ダム堤高	51.5m
ダム堤長	380.0m
流域面積	34.4km²
湛水面積	0.35km²
貯水池容量	5,200,000m³
有効貯水量	4,200,000m³
洪水調節容量	4,200,000m³
計画洪水流量	220m³/s
計画放流量	60m³/s
調節流量	160m³/s
竣工年度	昭和48年3月

ダム下流面図

堤長 L=380.0m



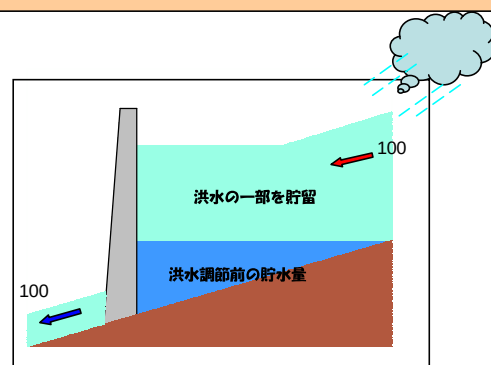
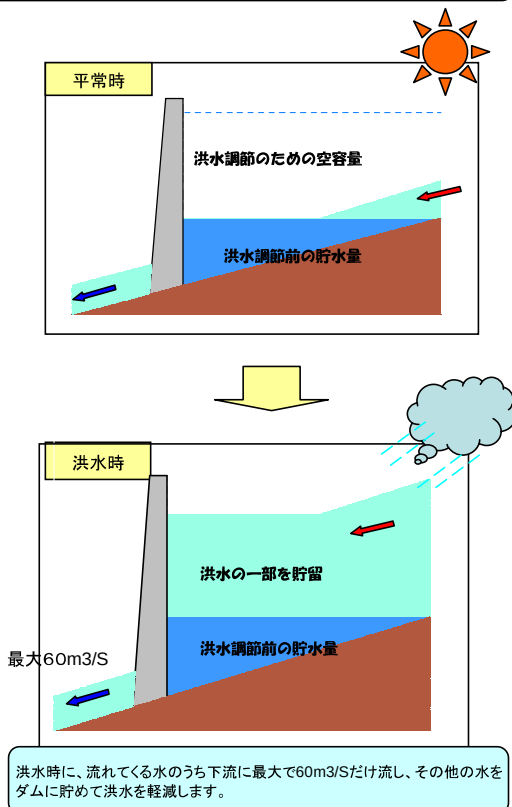


旭川ダムの洪水調節のしくみ（イメージ）

計画規模を超える洪水への対応

異常な豪雨により、計画よりも大きい量の洪水がダム貯水池へ流れ込むことがあります。ダムでも精一杯、洪水を溜めつつ下流へ流す操作を行います。ダムに溜めることが出来る水量には限界があります。

このような場合には、下流に流す量を徐々に増加させ、貯水池に入ってくる水量と同じ量を下流に流すよう（自然河川状態）にします。



旭川 中島水位局

